

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用実績

1. 歳入

(単位：円)

区分	金額
3次交付（国庫補助事業地方負担分・本省繰越分）	6,152,000
3次交付（地方単独分）	219,249,000
事業者支援追加交付分	38,443,000
国庫補助事業地方負担分	24,884,000
計	288,728,000

2. 歳出

(単位：円)

区分	金額
I 感染拡大防止策と医療提供体制の整備	71,011,827
II 雇用の維持と事業の継続	122,038,933
III 官民を挙げた経済活動の回復	42,433,623
IV 強靱な経済構造の構築	17,719,117
ポストコロナに向けた経済構造の転換と好循環の実現	35,524,500
計	288,728,000

区分						総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
	No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間			
I	感染拡大防止策と医療提供体制の整備					77,679,652	71,011,827	
	1	窓口感染防止対策事業	吉川市役所等公共施設での感染症拡大防止対策を図るための消耗品や備品などを購入するもの。	財政課	R3.4～R4.3	5,209,659	5,209,659	【実施内容】 感染症対策用として公共施設の窓口やカウンターで使用する手指の消毒用エタノール、ペーパータオルを購入した。 【事業の効果】 感染症予防対策に努め、職員によるクラスター等は発生しなかった。
	2	コロナワクチン接種会場移動支援事業	会場へ行くことが困難な要介護者、障がい者等を対象に、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場までの交通手段を確保するもの。	健康増進課	R3.4～R4.3	12,828,540	12,828,540	【実施内容】 タクシー専用の予約枠を設け、予約された方の自宅と接種会場をタクシーで送迎し、延べ861件の利用があった。 【事業の効果】 対象者の自宅から接種会場までの送迎を行い、希望する方の交通手段を確保することができた。
	3	PCR検査費用補助事業	市内の障がい者を対象とした入所施設におけるクラスター発生を防止するため、施設職員のPCR検査費用を補助するもの。	健康増進課	R3.4～R3.6	54,000	54,000	【実施内容】 県の制度を利用できなかった1施設から申請があり、検査費用を助成した。 【事業の効果】 当該施設における感染拡大防止に寄与した。
	4	救急活動感染症対応事業	救急活動の中で、感染の疑いのある市民と接する機会が多い吉川松伏消防組合の感染症対策として必要な物品等を整備するもの。	危機管理課	R3.4～R4.3	7,227,000	7,227,000	【実施内容】 自動式心マッサージ器（3台）とオゾン発生器（1台）の備品購入を行った。 【事業の効果】 飛沫防止や除菌対策を行うことで、感染リスクの低減に寄与した。
	5	子育て情報のデジタル化推進事業	感染拡大予防のため、保育園見学ができない入園希望園児の保護者向けに、市立保育園を含めた保育施設の紹介動画を作成し、保護者が安心して保育施設を選択できる環境づくりにつなげるもの。また、感染拡大防止の情報等を盛り込んだ市内の公共施設や公園などの子育てガイドブック（デジタル）を作成し、保護者向けにPRするもの。	保育幼稚園課 子育て支援課	R3.5～R4.3	6,569,090	6,569,090	【実施内容】 ・保育施設22か所、幼稚園5か所の紹介動画を作成。市公式YouTubeチャンネル及び各施設のホームページ等で公開した。 ・吉川市「子育て応援ガイドブック2021」を3,000部作成した。 【事業の効果】 感染拡大予防のため、保育園見学ができない入園希望園児の保護者に対して、施設選択の支援につながった。 感染拡大防止の情報等を盛り込んだ子育てガイドブック（デジタル）を配布したことにより、容易に保護者が情報を収集することができた。

区分						総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
	No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間			
	6	公共的空間安全・安心確保事業	公共空間での安全・安心を確保するため、感染症拡大防止対策を図るため、感染症対策消耗備品の保管に際して、エタノール等の可燃性消耗品保管に万全を期すため、安全性の高い専用の危険物保管庫を整備し、オンライン会議の需要に対応するため、可動式個室ブースを導入することで、web会議へ対応できる環境を整備するもの。	財政課	R3.5～R4.1	5,141,840	5,141,840	<p>【実施内容】 公共施設で使用している手指消毒用エタノール（危険物）を保管するため、危険物用保管庫を設置した。オンライン会議用として個室ブースを2基設置した。</p> <p>【事業の効果】 感染拡大防止対策に努め、職員による庁舎内でのクラスターは発生しなかった。</p>
	7	老人福祉センター感染対策事業	老人福祉センターにおいて、高齢者向け講座を開催するにあたり、3密対策に必要な備品を購入するもの。	長寿支援課	R3.5～R3.6	123,420	123,420	<p>【実施内容】 プロジェクター及び実物投影機を購入した。</p> <p>【事業の効果】 高齢者向けスマホ講座等を開催する際、プロジェクターや実物投影機を利用することにより、講師と参加者の間に一定の距離を保つことができ、3密回避の効果が認められた。</p>
	8	ワクチン接種会場整備事業	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場の入り口及び多目的トイレの自動ドアを修繕する。また集団接種会場であるホール内のプロジェクター投影にかかる映像設備を改修し、ワクチン接種者へ必要な情報を発信するもの。	健康増進課 生涯学習課	R3.5～R3.11	3,685,000	3,685,000	<p>【実施内容】 多目的ホール出入口、施設北側出入口の自動ドアを修繕及びホールに隣接した多目的トイレのドアを自動化。また、ホールの映像設備を最新のOSに対応できるよう改修した。</p> <p>【事業の効果】 会場への動線上の自動ドアを修繕、多目的トイレのドアを自動化することでワクチン接種を支障なく実施することができた。また、ホール映像設備により接種にかかる留意事項などの表示を行うことができた。</p>
	9	窓口対話支援機器購入事業	公共施設窓口において、新型コロナ感染拡大防止のため、アクリルパーテーションを設置し、マスクをしたまま会話をしていることから、対話支援機器を購入し、感染対策を図りながら、スムーズな対応ができるようにするもの。	財政課	R3.9～R3.12	1,738,000	1,738,000	<p>【実施内容】 感染症対策用のマスクや窓口のアクリル板などにより、市民対応時に聞き取りづらい状況があったことから、対話支援システム(10台)を購入した。</p> <p>【事業の効果】 特に高齢者が多い窓口に対話支援システムを設置することで、聞き取りづらい状況が解消できた。</p>
	10	災害用感染症対応事業	コロナ禍において、市民が想定浸水深を認識し、水害に対する危機意識を高めることで、分散避難の促進を図り、避難所における密の回避につなげるための洪水ハザード標識を設置する。また、避難所運営において浸水や断線による電源の喪失時に扇風機などの空調設備を利用するため、各避難所に蓄電池及び携帯型のソーラーパネル等を整備するもの。	危機管理課	R3.9～R4.3	5,553,768	5,553,768	<p>【実施内容】 避難所における蓄電池等の整備と洪水ハザード標識(50箇所)の整備を行った。</p> <p>【事業の効果】 分散避難の促進を図ることや避難所の電源を確保し、停電時においても換気するための空調設備を利用できる環境を整備できた。</p>

区分						総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
	No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間			
	11	コロナ禍における災害対策本部設置事業	災害対策本部はコロナ禍においても適正に機能させることが重要であるため、密を避けるために、災害対策本部と活動室を分散して配置することから、それぞれの部屋で必要となる備品を購入するもの。	危機管理課	R3. 9～R3. 11	465, 300	465, 300	【実施内容】 リモート環境を整えるため、プロジェクター（6台）を購入した。 【事業の効果】 災害対策本部と活動室を分散して配置することで、密を回避する体制が整備できた。
	12	子育て支援センター屋外空間活用事業	子育て支援センターでは、コロナ禍において、新型コロナウイルス感染症対策のため、こども室への入室制限を行いながら、相談支援につなげられるよう運営を継続しているが、入室制限のため一定数以上の入室はできない状況である。こども室横にある屋外の空間を利用可能なスペースに改修することで親子で安心して過ごせる場所を創設し、相談支援等の機会の喪失の防止を図るもの。	子育て支援課	R3. 9～R3. 12	1, 782, 814	1, 782, 814	【実施内容】 子育て支援センター横にある屋外スペースを、転んでもけがをしにくい柔らかい素材のゴムチップを敷設し改修した。 【事業の効果】 感染対策のための入室制限により、子ども室を利用できない親子が屋外スペースで過ごすことができ、相談支援等の機会を維持することができた。
	13	在宅療養者支援事業	新型コロナウイルス感染症の陽性診断を受けた在宅療養者のうち、食料品の確保が困難な状況になられた方に食料品を提供することにより、在宅療養者に対し必要なサービスを提供するもの。	健康増進課	R3. 8～R4. 3	3, 430, 571	3, 430, 571	【実施内容】 食料確保が困難で食料配送を希望する方に、5～7日分の食料を詰めた箱を自宅まで配送するため、565箱を購入し、447世帯に配布した。 【事業の効果】 希望者宅へ速やかに配送し在宅療養を支援することができた。
	14	新型コロナウイルス感染症診療体制支援補助事業	新型コロナウイルス感染症患者等に診療を提供する市内医療機関に診療のために購入した備品等に対し、補助金（1医療機関あたり上限150万、1/2補助）を交付することにより、適切な医療提供体制の強化を図るもの。	健康増進課	R3. 12～R4. 3	4, 596, 431	4, 596, 431	【実施内容】 新型コロナウイルス感染症患者等の診療のために購入した備品等について、8医療機関に対して4, 596, 431円の補助を行った。 【事業の効果】 新型コロナウイルス感染症患者等を受け入れるために必要な備品の購入を補助することができ、医療体制の強化に寄与した。
	15	災害避難所感染症対応事業	コロナ禍における避難所運営においては、感染症対策として施設内の換気が有効であるため、避難所の換気を促進させるとともに、夏場の熱中症対策を考慮し、気化式冷風機を購入することで感染症対策を強化するもの。	危機管理課	R3. 12～R4. 3	3, 034, 900	3, 034, 900	【実施内容】 避難所の換気を促進させるとともに、夏場の熱中症対策を考慮し、気化式冷風機(31台)を購入した。 【事業の効果】 避難所運営において、施設内の換気を促進する環境が整備できた。

区分						総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間				
16	修学旅行等キャンセル料補助事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した修学旅行について、旅行事業者に支払う契約解除料等を公費負担することにより、保護者の負担を軽減するもの。	学校教育課	R3.12～R4.3	1,809,997	1,809,997	<p>【実施内容】 中学校2校が旅行事業者に支払う、契約解除に係る費用を補てんした。</p> <p>【事業の効果】 やむを得ない事象の中、保護者負担の軽減が図れた。</p>	
17	図書館における書籍消毒器購入	コロナ禍においても安心して市内図書館を利用できるよう、書籍消毒器を購入、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を図るもの。	生涯学習課	R3.12～R4.3	1,848,000	1,848,000	<p>【実施内容】 書籍消毒機2台を購入した。</p> <p>【事業の効果】 市民からの要望もあった書籍消毒機を購入し、図書室に設置したことで、市民が安心して図書を借りられるようになった。</p>	
18	学校保健特別対策事業費補助金 【国庫補助事業地方負担分】	学校における感染症対策・学習保障等に必要な物品を整備するもの。	教育総務課	R3.10～R4.3	1,984,866	992,866	<p>【実施内容】 感染予防備品や学習支援備品の購入により、感染予防及び児童生徒の学びの保障を図った。 ・液晶テレビ等教材備品 ・空気清浄機等感染症対策備品</p> <p>【事業の効果】 感染予防備品や学習支援備品の購入により、児童生徒の学びの保障や感染症対策等を徹底しながら、感染の状況や児童生徒の状況に応じた学校での教育活動や家庭学習を実施することができた。</p>	
19	学校施設感染症対応事業	学校施設における感染症対策として、窓を開け、換気を行いながら、授業を行うための冷暖房機の電気代・ガス代を支出するもの。	教育総務課	R3.10～R4.3	10,596,456	4,920,631	<p>【実施内容】 学校施設における感染症対策として、窓を開け、換気を行いながら、授業を行うための冷暖房機を使用した。</p> <p>【事業の効果】 感染拡大防止につながり、学校においてクラスターは発生しなかった。</p>	

区分					総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間			
II 雇用の維持と事業の継続					122,072,838	122,038,933	
20	感染症対応産業振興事業費補助金	市内事業者が感染症に係る新たな需要へ対応するために実施する取り組みに対して補助金を交付するもの。 補助率10/10 補助額上限100千円	商工課	R3.4~R3.9	50,389,380	50,389,380	【実施内容】 延べ554件の申請があり、50,167千円の補助を行った。 【事業の効果】 市内事業所の感染対策及び新たな需要への対応支援につながった。
21	保育所における新型コロナウイルス感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症対策として公立保育所内の日々の消毒作業を行う業務を会計年度任用職員に担ってもらい、保育士の負担軽減と、雇用の創出につなげるもの。	保育幼稚園課	R3.4~R4.3	1,073,905	1,040,000	【実施内容】 公立保育所内の設備や玩具の消毒作業を行うための会計年度任用職員を雇用した。 【事業の効果】 障がい者の雇用の創出につながり、公立保育所内の日々の消毒作業を行うことで、保育士の負担軽減と感染拡大防止につながった。
22	事業発展支援補助金事業	市内事業者がコロナ禍において、現状の課題等を踏まえ、経営状況の改善（販路開拓、売上の上昇、生産性の向上、業務効率の向上など）を目指す取り組みに対して補助金を交付するもの。 補助率3/4 補助額上限300千円	商工課	R3.9~R4.3	70,609,553	70,609,553	【実施内容】 266件、69,826千円の補助を行った。 【事業の効果】 市内の事業者等が行う新たな需要への対応や経営状況の改善を目指す取組につながった。

区分					総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間			
Ⅲ 官民を挙げた経済活動の回復					46,330,199	42,433,623	
23	文化芸術活動支援事業	文化芸術団体がコロナ禍において活動を自粛しているなか、地域の文化芸術の火を灯し続けるため、動画配信など映像を通じて多くの市民が文化芸術に触れることができるようにするもの。	生涯学習課	R3.5～R3.11	448,767	448,767	<p>【実施内容】 動画配信のためのビデオカメラ及び周辺機器を購入した。</p> <p>【事業の効果】 新型コロナの影響で発表の機会がなくなった芸能・音楽の活動団体のプロモーション動画を作成し、動画サイトにて配信した。また、小学生を対象とした間近でプロの演奏に触れ合う事業の対面での実施が困難であったことから、演奏の様子を撮影・編集して小学校の授業で活用した。</p>
24	キャッシュレス決済推進事業	キャッシュレス決済を広く推進し、地域経済の活性化を図るため、QRコード決済使用時に、利用者へのポイント還元を実施するもの。	商工課	R3.5～R3.11	12,749,432	12,749,432	<p>【実施内容】 市内212店舗が本キャンペーンに参加し、経済効果額は、36,320千円以上となった。</p> <p>【事業の効果】 新しい生活様式に推奨されるキャッシュレス決済を広く推進することができ、感染対策を行いながら、参加店舗を利用頂くことができ、消費喚起につながった。</p>
25	木売落しポケットパーク整備事業	桜並木が続く「さくら通り」にある木売落しポケットパークを観光資源として有効活用できるように整備することで、市の魅力を上げ、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現に取り組むもの。	道路公園課	R3.5～R4.3	25,888,500	21,991,924	<p>【実施内容】 木売落し第2ポケットパークのウッドデッキ部分の再整備、車いす対応の休憩施設の設置等を行った。</p> <p>【事業の効果】 今春の花見シーズンをはじめ、多くの利用が図られた。また、コロナ禍で休止しているさくらまつり再開時には一層の活用が見込まれる。</p>
26	健康支援事業	コロナ禍において、外出自粛している市民の健康維持、健康づくり、地域全体の健康なまちづくりを推進するため、市内公園に健康遊具を新たに設置するもの。	道路公園課	R3.9～R4.3	7,243,500	7,243,500	<p>【実施内容】 沼辺公園、中曽根公園に計8基の健康遊具を設置した。</p> <p>【事業の効果】 健康遊具の設置により、高齢者をはじめとする利用者の増加につながり、屋外での健康づくりや外出の機会の促進に寄与した。</p>

区分						総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
	No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間			
IV	強靱な経済構造の構築					25,273,021	17,719,117	
	27	学校ICT端末整備事業	コロナ禍において臨時休校等の期間中も切れ目ない学習機会を確保することができるよう、不足するICT端末を整備することで、生徒がオンライン学習に日頃から慣れ親しむ環境を整備するもの。	教育総務課	R3.5～R3.8	7,326,000	7,326,000	【実施内容】 授業で使用するタブレット端末の不足分を整備した。 (タブレット端末144台) 【事業の効果】 ICTを活用した授業に向けて、必要な資機材の導入が進められた。
	28	ペイジー口座振替受付端末導入事業	新型コロナウイルス感染症のリスク軽減及び納税者の利便性向上を図るため、新たに「ペイジー口座振替受付端末機」を導入し、市税等公金の口座振替の申込を金融機関に行かなくても、手続きができるようにするもの。	収納課	R3.5～R4.3	537,982	537,982	【実施内容】 市役所および駅前・東部・北部市民サービスセンターに「ペイジー口座振替受付端末機」を導入し、窓口にて市税等公金の口座振替の申込の受付を開始した。 【事業の効果】 金融機関窓口に出向く必要がなくなったことで市民の接触機会が減少し、感染リスクの低減につながった。また、納付環境が整備され、市民の利便性の向上につながった。
	29	保育対策総合支援事業費補助金 【国庫補助事業地方負担分】	病児・病後児保育事業にICT等を活用したシステムを導入することにより、利用者の利便性を向上するもの。	保育幼稚園課	R3.5～R3.10	275,000	138,000	【実施内容】 病児・病後児保育室にネット予約サービスを導入した。 【事業の効果】 病児・病後児保育室を利用する際はスマホやパソコンから24時間いつでも予約ができるようになり、利便性が向上した。
	30	オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	児童生徒の学びを止めないよう、コロナ禍において、やむを得ず登校できない児童生徒等への対応や1人1台端末の積極的な利活用、持ち帰り学習を見据え、フィルタリングソフトの導入およびACアダプターを購入するもの。	教育総務課	R3.9～R3.12	5,479,936	3,156,032	【実施内容】 タブレット端末において、児童生徒が有害サイトにアクセスできないようにするソフトウェアを導入した。市内小中学校12校にて活用する学習者用タブレット端末において、家庭での受電を忘れた場合に学校で充電するためにACアダプターを購入した。 【事業の効果】 フィルタリングソフトの導入及びACアダプターの購入により、学校での教育活動や家庭学習においてタブレット端末の積極的な利活用を進めることができた。
	31	情報セキュリティポリシー改定事業	新型コロナウイルス感染症対策として有効な電子申請やテレワークを行うための基盤づくりとして、情報セキュリティポリシーを改定し、デジタル化を推進するもの。	庶務課	R3.9～R4.3	3,498,000	3,498,000	【実施内容】 情報セキュリティポリシーの改定を行った。 【事業の効果】 情報セキュリティポリシーを改定し、電子申請やテレワークなどのデジタル化の推進を図った。

区分					総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間			
32	保育対策総合支援事業費補助金 【国庫補助事業地方負担分】	市内公立保育所にICT機器を導入することにより、利用園児等の入退出の管理や、オンライン会議などに必要なICT機器の導入等の環境整備を推進し、保護者や保育士の接触の機会を抑制し、コロナ感染症の拡大防止につなげるもの。	保育幼稚園課	R3.9～R4.3	2,012,604	1,012,604	<p>【実施内容】 登降園管理や、保護者と施設との報告・連絡などをインターネット上で行うため、タブレットPC、モバイルルーター、QRコードリーダーなどのICT機器を購入した。</p> <p>【事業の効果】 保護者と保育士の接触の機会が抑制され、感染拡大防止につながった。 また、保育運営の効率化が図られた。</p>
33	保育対策総合支援事業費補助金 【国庫補助事業地方負担分】	民間保育所にICT機器を導入することにより、利用園児等の入退出の管理や、オンライン会議などに必要なICT機器の導入等の環境整備を推進し、保護者や保育士の接触の機会を抑制し、コロナ感染症の拡大防止につなげる対策へ補助金を交付するもの。	保育幼稚園課	R3.9～R4.3	2,674,000	893,000	<p>【実施内容】 登降園管理や、保護者と施設との報告・連絡などをインターネット上で行うため、タブレットPC、ノートPCなどのICT機器等を購入した。</p> <p>【事業の効果】 保護者と保育士の接触の機会が抑制され、感染拡大防止につながった。 また、保育運営の効率化が図られた。</p>
34	子ども・子育て支援交付金 【国庫補助事業地方負担分】	学童保育室にICT機器を導入することにより、利用児童の入退出の管理や、オンライン会議などに必要なICT機器の導入等の環境整備を推進し、保護者や学童職員の接触の機会を抑制し、コロナ感染症の拡大防止につなげるもの。	保育幼稚園課	R3.9～R4.3	3,469,499	1,157,499	<p>【実施内容】 登降園管理や、保護者と施設との報告・連絡などをインターネット上で行うため、タブレットPC、モバイルルーター、QRコードリーダーなどのICT機器を購入した。</p> <p>【事業の効果】 保護者と学童職員の接触の機会が抑制され、感染拡大防止につながった。 また、学童保育運営の効率化が図られた。</p>

区分					総事業費 (決算額)	うち交付金 充当額	実施状況・効果
No	事業の名称	事業の概要	担当課	事業期間			
ポストコロナに向けた経済構造の転換と好循環の実現					35,524,500	35,524,500	
35	小中学校体育館LED照明導入事業	小中学校体育館（指定避難所）の照明をLED化することにより、公共施設における省エネ化を推進し、グリーン社会の実現を図るとともに、コロナ禍で災害が発生した際にライフラインに制約が生じた場合でも、少ないエネルギーで避難所運営が可能となり、避難所生活の環境改善につなげるもの。	教育総務課	R3.9～R4.3	22,819,500	22,819,500	<p>【実施内容】 指定避難所である小中学校3校の体育館照明器具のLED化を行うことで、年間消費電力量及びCO2の削減を図った。</p> <p>【事業の効果】 体育館のみのLED化改修にも関わらず、対象校の4～6月の電気使用量が前年度同月と比較し、約10%削減された。また、指定避難所における省エネ化の推進により、災害発生時の電力制限がある中においても、少ないエネルギーで避難所運営をすることが期待できる。</p>
36	公共施設LED照明導入事業	公共施設（指定避難所）の照明をLED化することにより、公共施設における省エネ化を推進し、グリーン社会の実現をはかるとともに、コロナ禍で災害発生した際にライフラインに制約が生じた場合でも、少ないエネルギーで避難所運営が可能となり、避難所生活の環境改善につなげるもの。	生涯学習課	R3.9～R4.3	12,705,000	12,705,000	<p>【実施内容】 指定避難所である旭地区センター（体育室、ロビー、外灯）の照明のLED化を行うことで、年間消費電力量及びCO2の削減を図った。</p> <p>【事業の効果】 4～6月の電気使用量が前年同月比で約40%削減された。また、指定避難所における省エネ化の推進により、災害発生時の電力制限がある中においても、少ないエネルギーで避難所運営をすることが期待できる。</p>